

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

| 科目番号 | 科目名 | 担当者名 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|--|-------------------------------------|--|---|-----|--------|---------|
| 36105 | ファッションとカルチャー Fashion and Culture | 長谷川 えり子 | 専門 | 1 | 選択 | 1・2年後期 |
| 科目の概要 | | | | | | |
| ファッションを文化的な側面からとらえ、生活様式との関連性について考える。世界的に注目されている、日本の「かわいいファッション」について、全容を捉えると同時にファッション文化が生み出された背景についても探っていく。また、世界のファッション文化について、様相や伝統衣裳の面から調査し、地域別に特徴をとらえる。授業では、グループワーク、個人ワークを通して、テーマ設定した内容について課題解決できる能力を養っていく。また、ファッションを通して、広い視野と柔軟な思考を身に付け、ライフスタイルを考える中で、独自の発想や表現方法を見出していく。 | | | | | | |
| 学修内容 | | | 到達目標 | | | |
| ① かわいいファッションに出現背景とスタイルの特徴を学び、かわいい文化について考える | | | ① かわいいファッションの特徴から、かわいい文化をとらえることができる | | | |
| ② 日本の伝統文化を学び、ジャポニズムとしてのファッションの特徴を捉える | | | ② 日本の和服の種類、柄、特徴をとらえ、伝統美、職人技を知り、説明することができる | | | |
| ③ 世界のファッション文化について特徴を捉え、分析する | | | ③ テーマ設定した国を調査し、伝統衣裳、婚礼衣裳の特徴および文化との関わりを調べ、発表することができる | | | |
| 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 | | 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例 | | | | |
| 前に踏み出す力 | 主体性 | グループワークでは、積極的に役割分担を考え、能率良く作業を進める | | | | |
| | 働きかけ力 | | | | | |
| | 実行力 | グループワーク、個人ワークともに、課題解決するための調査方法を考え実践する | | | | |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | 到達目標(テーマ発表)に達成するための課題を考えながらワークを進める | | | | |
| | 計画力 | | | | | |
| | 創造力 | 授業で修得した知識をもとに新しい発想のもと課題に対して各自のテーマ設定を行う | | | | |
| チームで働く力 | 発信力 | 発表会では、聴講者の反応を見ながら、聞きやすいスピード、話し方を意識して発表する | | | | |
| | 傾聴力 | 発表会では、問題意識を持ち、評価点を見出しながら聞く | | | | |
| | 柔軟性 | | | | | |
| | 状況把握力 | | | | | |
| | 規律性 | 発表時間を守る、提出課題は締め切り日を守る | | | | |
| | ストレスコントロール力 | | | | | |
| テキスト及び参考文献 | | | | | | |
| テキスト: 毎回プリントを配布する。 参考文献: なし | | | | | | |
| 他科目との関連、資格との関連 | | | | | | |
| 他科目との関連: なし 資格との関連: なし | | | | | | |
| 学修上の助言 | | | 受講生とのルール | | | |
| 普段からファッションに関心を持ち、ファッション雑誌、インターネットなどにより様々なファッションに触れるように心がけよう。また、生活全般にも興味を持ち、いろいろなシーンでの文化体験を行いましょ。 | | | グループワークで課題を進めていくので、メンバーと協力する。欠席した場合、時間外で補習する。 | | | |

【評価方法】

| 評価方法 | 評価の割合 | 到達目標 | | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント |
|------------------|-------|------|---|--|
| 筆記試験 | | | | |
| 小テスト | | | | |
| レポート | | | | |
| 成果発表 (口頭・実技) | 70 | ① | ✓ | <ul style="list-style-type: none"> ・課題をグループ、または個人でまとめ上げ、プレゼンを行い成果発表する。パワーポイントは、わかりやすい構成を目指し、調査内容を明確に表現されているかを評価する。 発表では、声の大きさや話し方を工夫しているかを評価する。 発表に対して、内容をしっかり捉え適切な質疑応答ができたかを評価する。 |
| | | ② | ✓ | |
| | | ③ | ✓ | |
| | | | | |
| 作品 | | | | |
| 社会人基礎力 (学修態度) | 10 | ① | ✓ | (主体性)グループワークでは、役割分担を考え、能率良く進めているか (実行力)課題解決するための調査方法を考え工夫しているかを発表内容で確認する (課題発見力)課題に対してどのように取り組み、解決したのかを発表できているかを発表内容で確認する (創造力)課題研究のテーマ設定で授業で修得した知識をもとに新しい発想のもと取り組むことができたか (発信力)発表会でのプレゼンテーションの内容(PP、発表原稿、話し方)を聴講者全員で評価する (傾聴力)他者の発表をしっかりと聞き、問題点や評価できる点を上げることができているかを質疑応答や提出プリントより判断する (規律性)発表時間を守ることができたか、課題の提出期限を守ることができたか |
| | | ② | ✓ | |
| | | ③ | ✓ | |
| | | | | |
| その他 | 20 | ① | ✓ | <ul style="list-style-type: none"> ・授業のプリントや課題を丁寧にわかりやすくまとめる ・他者の発表を聞いて、良い点を見つけ、自分の言葉で記述することができる。 ・提出したプリントは、不備な点は指摘し、良い点は評価して返却する。 |
| | | ② | ✓ | |
| | | ③ | ✓ | |
| | | | | |
| 総合評価 割合 | 100 | | | |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準 | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準 |
|--|---|
| A:ファッション文化について、国別にとらえ、特徴が把握できている。グループワークでは、主体的に取り組み、PP作成、発表の仕方などを工夫したプレゼンテーションを行うことができる。 S:上記に加えて、他者の発表を聞いて積極的な発言や的確な評価ができ、前向きに取り組む姿勢がみられる。 | B:ファッション文化について、概要をとらえている。グループワークでは、チームの一員として活動できた。他者の発表を聞いて、自分なりの評価ができる。 C:上記の基準に対して、チーム活動では消極的な行動が見られ、課題発表の内容に工夫が見られない。 |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法及びフィードバック方法 | 到達レベル C(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|------|--|--|--|---|-------|---------------------|
| 1週 / | ファッションと文化について、ファッションを広義の意味で捉えるための概要を説明する | 講義 PP で実物映像により解説する | ファッション文化とは何かを考え、日本特有の文化を上げることができる | (予習)シラバスを読み、内容を把握する。日本の文化の特徴をあげる (復習)授業時のプリントを見直し、日本文化についてまとめる | 60 | 傾聴力 |
| 2週 / | かわいいファッションについて① 日本から発信されたスタイルの特徴をとらえ、波及効果を考える かわいいスタイルの意味を検討する | 演習、調査 PP で実物映像により解説し、KJ法を用いたテーマワークを行う | かわいいファッションを理解し、キーワードで表現することができる | (予習)かわいいファッションスタイルを調べる (復習)かわいいファッションスタイルの特徴を調べる | 60 | 主体性 課題発見力 |
| 3週 / | かわいい文化について② (グループワーク) 注目したいファッションアイテムを選択し、情報ワードをまとめる。 | 演習 グループ活動により、アイテムについてまとめる | 注目したいかわいいファッションアイテムのかわいいキーワードをまとめることができる | (予習)かわいいファッションについて、5つのアイテムを調べる (復習)かわいい文化の調査を行う | 60 | 主体性 課題発見力 実行力 |
| 4週 / | かわいい文化について③ アイテム別にまとめたかわいいファッションについて発表する 他者の発表を聞いて、かわいい文化をとらえる | 演習、プレゼンテーション グループワークで調査し、PPにまとめ、発表する。 | 設定したかわいい文化を調べることができる | (予習)発表練習を行う (復習)発表した内容を振り返り、感想をまとめる | 60 | 創造力 発信力 規律性 |
| 5週 / | 日本の文化について① 和服の種類と名称を画像にて解説し、色、柄、かたちの特徴を説明する | 講義 PPにより内容を紹介し、解説する 内容をプリントにまとめる | 日本の衣文化の特徴を理解することができる | (予習)自分の七五三の衣裳を写真から振り返る (復習)家にある和服について色、柄、素材を観察し、プリントにまとめる | 60 | 課題発見力 創造力 主体性 |
| 6週 / | 日本の文化について② テーマ設定したジャポニズムについて、役割分担して調査する (グループワーク) | 演習 画像を収集し調査する。 | 課題に対して調査を進めることができる | (予習)和服の課題設定を考え、テーマを決める (復習)まとめた内容を振り返り、不足課題を考える | 60 | 主体性 発信力 |
| 7週 / | 日本の文化について③ テーマ設定したジャポニズムについて調査内容をまとめる | 演習、 調査内容をまとめる まとめたプリントは、提出後点検し、フィードバックする。 | 日本の文化について発表するためにPPにまとめることができる | (予習)発表原稿を読み、練習する。 (復習)ジャポニズムの概要をプリントにまとめる | 60 | 主体性 課題発見力 |
| 8週 / | 日本の文化について④ テーマ設定したジャポニズムについて発表する | 演習、プレゼンテーション グループ単位で発表する。発表については、全員で質疑応答し、内容を深める。 | 日本の文化について発表することができる 他のグループの発表を聞き、質問ができる | (予習)発表原稿を読む。 (復習)発表内容を振り返り、プリントにまとめる | 60 | 主体性 課題発見力 規律性 |

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法及びフィードバック方法 | 到達レベル C(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|-------|---|--|----------------------------------|---|-------|-------------------------|
| 9週 / | 婚礼衣裳と文化① 日本の婚礼衣裳について、変遷、特徴、概要を学修する | 講義、演習 PPにより説明後、和装、洋装のスタイルを調査し、まとめる。提出後、フィードバックする。 | 日本の婚礼衣裳の概要を捉えることができる | (予習)家族の婚礼写真を調べ、特徴をまとめる (復習)婚礼衣裳の特徴をまとめる | 60 | 傾聴力 発信力 |
| 10週 / | 婚礼衣裳と文化② 世界の婚礼衣裳について、地域ごとの特徴を学修する | 講義、演習 PPにより説明後、国別のスタイルを調査し、まとめる。提出後、フィードバックする。 | 3か国以上の国別婚礼衣裳の特徴を知ることができる | (予習)海外の婚礼衣裳を調べ、画像を保存する。 (復習)国別の婚礼衣裳の特徴をまとめる | 60 | 主体性 課題発 見力 |
| 11週 / | 世界のファッションと文化① (個人ワーク) テーマを設定して世界のファッションと文化を調査する | 演習、調査 課題説明後に調査項目を検討し、立案する。 | テーマを考え、調査項目を設定できる | (予習)調査テーマを考え設定する (復習)興味のある世界の文化を下調べする | 60 | 主体性 課題発 見力 創造力 |
| 12週 / | 世界のファッションと文化② (個人ワーク) 設定したテーマについて各自調査する | 演習、調査 パソコン、図書館で各自調査する 計画案を提出後、点検しフィードバックする。 | テーマ設定した内容を調査することができる | (予習)調査方法、手順を検討する (復習)設定した文化について調査を行う | 60 | 主体性 課題発 見力 創造力 |
| 13週 / | 世界のファッションと文化③ (個人ワーク) 調査した内容をPPにまとめ、プレゼンテーションの準備を行う | 演習、調査 発表内容のPPを作成する PP内容について中間報告し、フィードバックする。 | PPで調査内容をまとめることができる | (予習)発表用のPPの構成を考える (復習)調査内容をまとめる | 80 | 主体性 課題発 見力 創造力 |
| 14週 / | 世界のファッションと文化④ 個人ワーク 作成したPPに合わせて発表原稿を考え、発表練習する | 演習、まとめ 調査した内容をまとめて、発表準備する。 | PPで調査内容をまとめることができ、発表原稿を作成し、準備できる | (予習)PPの内容を確認し、制作内容を考える (復習)PP、発表原稿を振り返り、完成させる | 60 | 傾聴力 発信力 実行力 |
| 15週 / | 世界のファッションと文化⑤ テーマ設定した内容を発表する | 演習、プレゼンテーション、評価 調査し、まとめた内容を発表する。他者の発表を評価する。 発表シート提出後、内容を確認し、フィードバックする。 | 課題発表を行い、質疑応答ができる | (予習)原稿を読み、発信力を上げるための発表練習を行う (復習)発表を振り返り、感想をプリントにまとめる | 60 | 傾聴力 発信力 規律性 |

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力